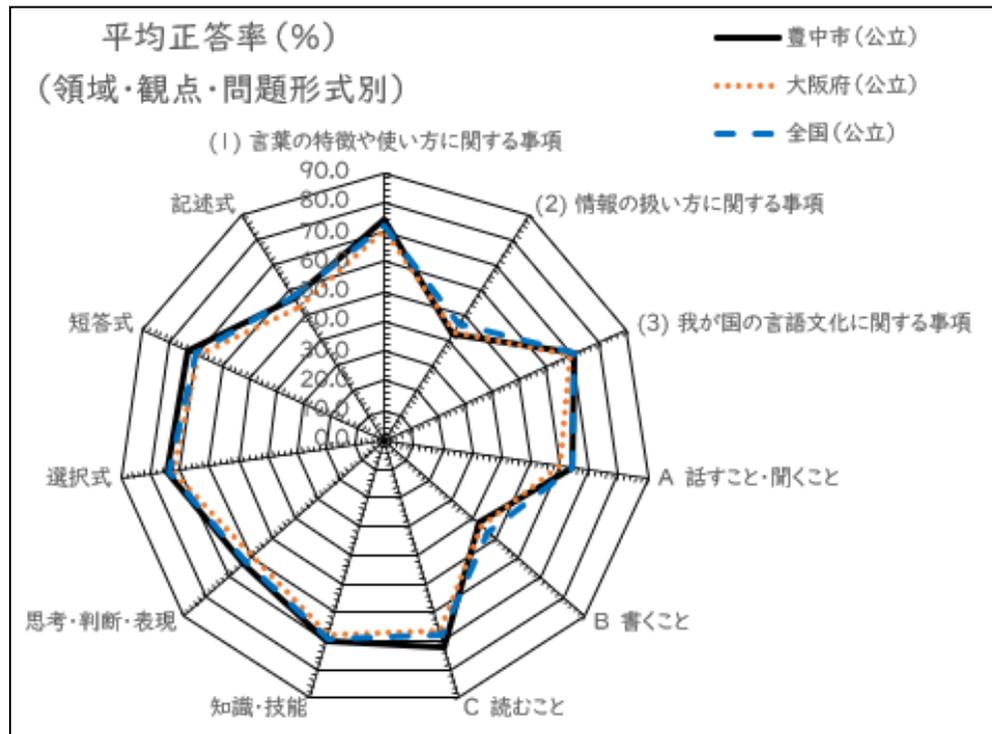
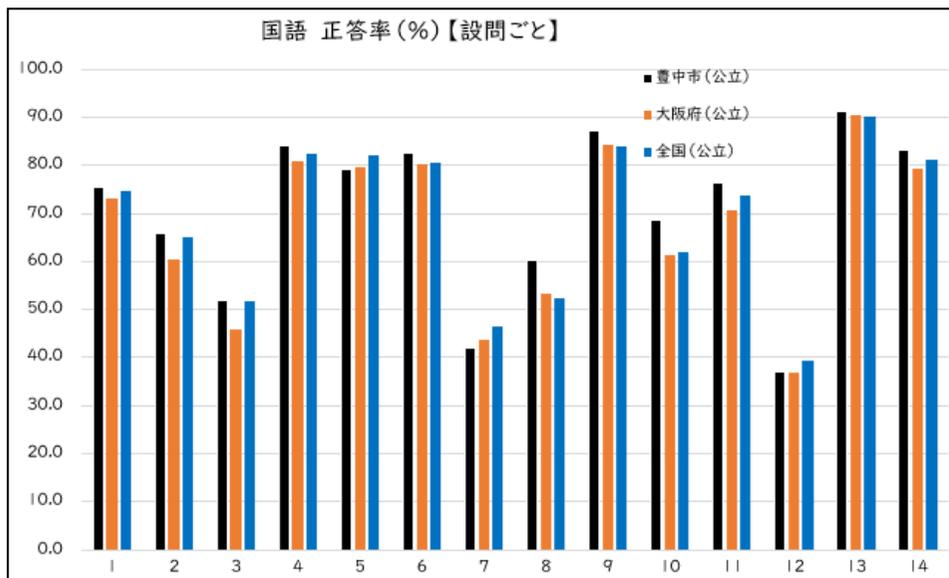
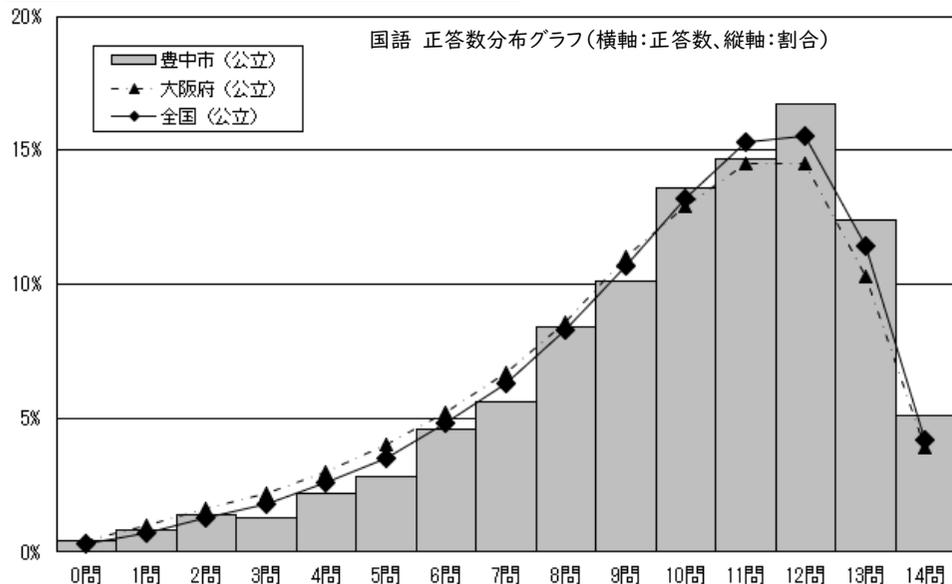


教科に関する調査結果 (中学校 国語)

中学校 国語



教科に関する調査結果（中学校 国語）

正答率

番号	問題の概要	出題の趣旨	豊中市（公立）	大阪府（公立）	全国（公立）
1一	スピーチの一部を呼びかけたり問いかけたりする表現に直す	聞き手の興味・関心などを考慮して、表現を工夫する	75.5	73.1	74.7
1二	話の進め方のよさを具体的に説明したのとして適切なものを選択する	論理の展開などに注意して聞く	65.7	60.5	65.1
1三	スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く	自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す	51.9	46.0	51.8
2一	意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する	助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使う	84.2	81.0	82.3
2二①	漢字を書く（のぞく）	文脈に即して漢字を正しく書く	79.2	79.7	82.1
2二②	漢字を書く（よろこんで）		82.6	80.3	80.5
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く	42.1	43.6	46.5



— ここがポイント —

- ・助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使うこと
- ・文脈に即して漢字を正しく書くこと
- ・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと

意見文を書く際には、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にすることが大切です。根拠を明確にするためには、まず、自分の考えが確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確認する必要があります。その上で、自分の思いや考えを繰り返すだけでなく、根拠を文章の中に記述する必要があることを理解して書くことが重要です。また、分かりやすい文章にするために、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことも大切です。その際、読み手は、書き手の目的と意図を理解した上で、単なる印象ではなく、具体的な記述を取り上げて助言などをすることが重要です。

無回答率

ここが豊中市の子どもたちの課題！

番号	問題の概要	出題の趣旨	豊中市（公立）	大阪府（公立）	全国（公立）
1一	スピーチの一部を呼びかけたり問いかけたりする表現に直す	聞き手の興味・関心などを考慮して、表現を工夫する	3.7	5.4	3.8
1二	話の進め方のよさを具体的に説明したのとして適切なものを選択する	論理の展開などに注意して聞く	0.2	0.2	0.1
1三	スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く	自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す	17.6	21.4	16.2
2一	意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する	助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使う	0.2	0.3	0.2
2二①	漢字を書く（のぞく）	文脈に即して漢字を正しく書く	10.8	10.5	8.8
2二②	漢字を書く（よろこんで）		3.2	4.0	3.3
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く	9.7	12.1	9.0

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題

正答率:42.1%(豊中市)
46.5%(全国)

【出題の趣旨】意見を書く(「先端技術との関わり方」)
2 三 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く

- 2 小林さんは、国語の時間に、「先端技術との関わり方」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って小林さんが書いた【意見文の下書き】と友達を書いた【コメントの一部】、小林さんがコメントを受けて集めた【農林水産省のウェブページにある資料の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしてきている。便利なことが増えてよいと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。

そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖父母に、スマート農業についての話を聞いたからだ。祖父母は、今年に入ってからロボットトラクタを導入し、作業の一部を自動化した。そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことをよろこんでいる祖父母に、他に取り入れているものはないかを聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取り入れていない。」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。しかし、祖父母は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。

これは、私たちも意識しなければならないことだと思った。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していけらう。私も祖父母のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。

【コメントの一部】

上野
他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないのでしょうか。

中村
私も同感です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。



ここがポイント

正答の条件

次の条件を満たして解答している。

- ①【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から適切な情報を抜き出して書いている。
- ② 引用する部分にかぎかっこ(「 」)でくくって書いている。
- ③ 「例えば、」に適切に続くように書いている。

(正答例)

例えば、農林水産省のウェブページにある資料には、作業の自動化以外に「情報共有の簡易化」と「データの活用」が示されている。

(正答例)

例えば、農林水産省の資料によると、「作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に」なったり、「農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に」なったりすることが示されている。

(正答例)

例えば、資料には、「熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能」な「情報共有の簡易化」なども効果として挙げられている。

(誤答例)

自分の考えが伝わる文章になるように、適切な情報を抜き出して書くことができていないなど。

条件2 「例えば、」に続けて書くこと。

条件1 【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かぎかっこ(「 」)でくくること。

三 小林さんは、上野さんと中村さんからの【コメントの一部】を踏まえて、で囲まれた「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、

スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

教科に関する調査結果(中学校 国語)

正答率		ここが豊中市の子どもたちの強み!			
番号	問題の概要	出題の趣旨	豊中市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
3一	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する	表現の技法について理解する	60.2	53.2	52.5
3二	「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する	事象や行為、心情を表す語句について理解する	87.2	84.3	84.0
3三	話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える	場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える	68.5	61.5	62.0
3四	「おれ」は何を「なるほど」と思ったのかについて、話の展開を取り上げて書く	場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈する	76.5	70.8	73.8
4一	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する	36.9	37.0	39.4
4二	最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する	漢字の行書の読みやすい書き方について理解する	91.3	90.5	90.1
4三	書き直した文字の「と」の書き方について説明したものとして適切なものを選択する	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解する	83.2	79.4	81.1

無回答率		ここが豊中市の子どもたちの課題!			
番号	問題の概要	出題の趣旨	豊中市(公立)	大阪府(公立)	全国(公立)
3一	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する	表現の技法について理解する	0.8	0.7	0.7
3二	「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する	事象や行為、心情を表す語句について理解する	0.3	0.3	0.3
3三	話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える	場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える	0.9	1.3	1.0
3四	「おれ」は何を「なるほど」と思ったのかについて、話の展開を取り上げて書く	場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈する	13.2	16.0	13.3
4一	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する	0.7	0.6	0.9
4二	最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する	漢字の行書の読みやすい書き方について理解する	0.8	0.6	1.0
4三	書き直した文字の「と」の書き方について説明したものとして適切なものを選択する	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解する	0.8	0.7	1.1



ここがポイント

- ・表現の技法について理解すること
- ・事象や行為、心情を表す語句について理解すること
- ・場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えること
- ・場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈すること

文学的な文章を読み味わう際には、個々の場面や描写から直接分かることを把握するだけでなく、複数の場面を相互に結び付けたり、各場面と登場人物の心情や行動、情景等の描写とを結び付けたりすることによって、場面や描写に新たな意味付けを行うことが重要で

教科に関する調査結果(中学校 国語)

豊中の子どもたちの 強みが見られた問題	正答率: 60.2%(豊中市) 52.5%(全国)
【出題の趣旨】 表現の技法について 理解する 3 -	 <p>ここがポイント</p>

正答の条件

次の条件を満たして解答している。

- ①「比ゆ」、「たとえ」のように解答しているもの
※「比喻」、「ひゆ」、「比喻法」、「直喩」などと
解答しているものも正答
- ②「陽炎みたいに揺らめきながら」と同じ表現の
技法が用いられているものをして「3」を選んでいる。

(誤答例)

「陽炎みたいに揺らめきながら」と「猫のように
素早く手を出し」に同じ表現の技法が用いられ
ていることは理解しているが、「比ゆ」という言葉
と結び付けて表現の技法を理解していない等。

1 〓〓〓線部の「ただ、と、おれは思う。」
2 〓〓〓線部の①「ブルーシートを地面に広げ、真ん中に立てた大きなパラソルの下で涼む人。」
3 〓〓〓線部の②「猫のように素早く手を出し」
4 〓〓〓線部の③「もっともっと前の話だと説明する。」

— 〓〓〓線部①「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書きなさい(漢字、ひらがなのどちらでもよい)。
また、それと同じ表現の技法が用いられているものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

小さいおれは意味もなくばしゃばしゃと水面を蹴って遊んだり、時おり母に水を掛け、仕返しに母から水を掛け返されたりした
ものだった。
足元には砂の感触。
ほおおと低く鈍い音が響き渡り、おれはさよろさよろとあたりを見回す。遠くのほうに、陽炎①みたいに揺らめきながらゆっくり
進む船影を発見する。おれはじつと眺め入る。ほおおと、また音がする。そのうち影は小さくなって、島の向こうに消えていく。
足元を見やると、緑や紫の海藻が漂っている。
その合間に、キラリと光るものがある。
小魚だ。
おれはそれを捕まえようと躍起になるが、手を突っこんで捕ってみるも勢振りに終わるばかりなのだ。
水の中で進田太を踏む。砂がもそもそ足に絡む。
悔し紛れに水面を叩くと、群れをなしていた小魚たちはさっと散って消えていく。
初めて海に行ったのは、家族で小旅行をした幼稚園のとき……ずっと、そう思いこんでいた。
けれどじつは記憶が抜けていただけで、それよりも昔に何度も訪れたことがあったのだ。母と一緒に。どこかにある海の水辺へ。
でも、と、おれは思う。
どうして眠っていた記憶が、突如としてよみがえってきたのだろうか。
こんな都会の水辺などで、なぜ海での思い出がありありと輪郭を取り戻したのだろうか。
ふと、ある考えが頭をよぎった。
水遊びをすることなんて、大人になってから喪うなかった。そんな中で久しぶりに水に浸ったものだから、それが起爆剤となっ
て古い記憶が呼び起こされたのではないだろうか――。
おれは、ひとりで遊ぶ息子を見る。

豊中の子どもたちの
課題が見られた問題

正答率:36.9%(豊中市)
39.4%(全国)

【出題の趣旨】書写
4 一行書の特徴を理解する



ここがポイント

正答は
「1」

楷書の学習を踏まえ、行書の特徴を
理解して書く

直線的な点画で構成されている漢字
を行書で書く際には、点や画の形が
丸みを帯びる場合があること、点や
画の方向及び止め・はね・払いの形
が変わる場合があること、点や画が
連続したり省略されたりする場合が
あること、筆順が変わる場合がある
ことなどといった行書の特徴を理解し
て書く必要があります。その際、楷書
で書いた漢字と比較するなどが大切
です。また、筆脈を意識した点画のつ
ながりなどを身に付けるために毛筆
の活用も大切です。

- 一 「最初に書いた文字」について、青山さんは「行書の特徴を踏まえて書くことができている」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。
- 1 ㊸の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができている。
 - 2 ㊹の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができている。
 - 3 ㊺の部分は、点画を省略して書くことができている。
 - 4 ㊻の部分は、点画を連続して書くことができている。



【書き直した文字】



【最初に書いた文字】

4 竹内さんは、行書で「夢と希望」という文字を書いています。次の「最初に書いた文字」、「書き直した文字」を読んで、あとの問いに答えなさい。

【友達や先生からの助言】

行書の点画の書き方に気を付けて書いてみましたが、どうでしょうか。



竹内さん

全体的に行書の特徴を踏まえて書くことができていると思います。ただ、漢字のバランスが悪いような気がします。先生、どうでしょうか。



青山さん

漢字については青山さんの言うとおりですが、ひらがなの「と」についても課題がありそうですね。



先生